事業所における自己評価結果（公表）放課後等デイサービス

公表：令和 8年 3 月 1 日　　**事業所名：ブロッサムジュニア中野沼袋教室**

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
環境・体制整備	①	利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である	6				児童福祉法の基準を満たす十分な広さを確保しております。
	②	職員の配置数は適切である	1	2	3		各職員の職務分担が最適化されるよう努めていきます。
	③	事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている	3	3		トイレは1段段差がありますが、施設内は全面バリアフリーになっています。	
業務改善	④	業務改善を進めるためのPDCAサイクル（目標設定と振り返り）に、広く職員が参画している	6			全体ミーティング内容を事前共有し、具体的な意見が発生するよう行っています。	
	⑤	保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている	6				
	⑥	この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している	6			HPで公開しております。	
	⑦	第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている		1	5		第3者評価を受けるタイミングを現在検討しております。
	⑧	職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している	6			指導内容を成文化して再現性が高まるよう努めています。	
適切な支援の提供	⑨	アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している	6				
	⑩	子どもの適応行動の状況を図るために、標準化されたアセスメントツールを使用している	6			各種心理検査結果の内容確認で傾向を予測したうえで実際のケースを分析しています。	
	⑪	活動プログラムの立案をチームで行っている	6			担当する人が考案しミーティング・シミレーションを必ず行っています。	
	⑫	活動プログラムが固定化しないよう工夫している	6			週単位でプログラムを決め、固定化しないよう努めています。	
	⑬	平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している	5	1			集団活動内容の時間配分は、集中の持続をに配慮しつつ活動量を増やせるよう意識しています。
	⑭	子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせて放課後等デイサービス計画を作成している	6				
	⑮	支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の内容や役割分担について確認している	6			毎日ミーティングを行い、支援内容や役割分担について確認しています。	
	⑯	支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している	6			毎日の振り返りを行い、お休みした職員はその日の業務日報を確認しています。	
	⑰	日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている	5	1		支援終了時に記録しています。	
	⑱	定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している	6			最低半年に一度見直しをしています。	

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
関係機関や保護者との連携関係機関や保護者との連携	⑲	ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせて支援を行っている	5	1		集団活動には季節の行事内容を多く取り入れるよう調整しています。	
	⑳	障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している	6			地域の福祉機関とは連携が円滑になるよう研修や相互訪問を通じコミュニケーションを取ってます。	担当者会議にはまだ参加していないが、相談支援事業者との聞き取りには児発管が対応しています。
	㉑	学校との情報共有（年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等）、連絡調整（送迎時の対応、トラブル発生時の連絡）を適切に行っている	2	1	3		必要に応じて連携していきます。
	㉒	医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている					該当児童がいません。
	㉓	就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている	2	4			園・保護者様の要望に応じて実施しております。園とのやり取りを具体的に共有する場を設けていきます。
	㉔	学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している				事前に卒業に向けての課題共有を行ったうえで卒業タイミングのモニタリングの用意があります。	該当児童がいません。
	㉕	児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている	4	2			中野区の研修に出席しており、幅広い人員が参加できるよう計画していきます。
	㉖	放課後児童クラブや児童館との交流や、障害のない子どもと活動する機会がある			6		保護者様の意向を踏まえながら検討していきます。
	㉗	（地域自立支援）協議会等へ積極的に参加している		1	5		現在は積極的な実施をしていませんが、今後対応ケースの状況変化を見ながら参画していきます。
	㉘	日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている	6				送迎時等にお話を伺ったり、電話での相談は随時行っており、共通理解を持てるよう努めます。
	㉙	保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている		6			改めて場を設けての開催はありませんが、送迎時や面談時のご相談で、具体的な回答や観点の説明になるよう努めています。
保護者への説	㉚	運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている	6			契約時に書面・口頭で説明をしております。	
	㉛	保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている	5	1		保護者様からの相談はすぐに対応するよう努めております。	相談があった際には時間を置かず迅速に対応かつ丁寧に対応するように努めます。
	㉜	父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している			6		ニーズを聞き取りながら開催を検討します。
	㉝	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している	5	1			迅速に事の経緯を説明し、保護者様の不満や不安の解消に努めます。

		チェック項目	はい	どちらともいえない	いいえ	工夫している点	課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標
明責任等	㉞	定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している	6			ホームページのブログを更新し授業の様子をお知らせしています。	
	㉟	個人情報に十分注意している	6				個人情報は鍵付き書庫にて保管しています。
	㊱	障害のある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている	6				
	㊲	事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている		1	5		今後検討していきたいと思います。
非常時等の対応	㊳	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している	3	3			職員には周知していますが、保護者様に対してもわかりやすい形で周知できるよう努めていきます。
	㊴	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている	6			地震・火災・防犯等訓練の偏りが出ないよう配慮しています。	
	㊵	虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている	6			定期的に実施しております。	
	㊶	どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し了解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している	6			身体拘束に関する項目を中心とした研修日を毎年設定し実施しております。	やむを得ず身体拘束を行った場合には、しっかりと記録を取り、保護者様へ説明をします。
	㊷	食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている	6			契約時にアレルギーの確認を行っています。	
	㊸	ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している	6				振り返りの内容が希薄にならないよう定期的な確認の場を設定します。

この「事業所における自己評価結果（公表）」は、事業所全体で行った自己評価です。